



保坂区政の与党、くらし、福祉優先の区政前進へ

2024年8月

こんにちは 川上こういちです

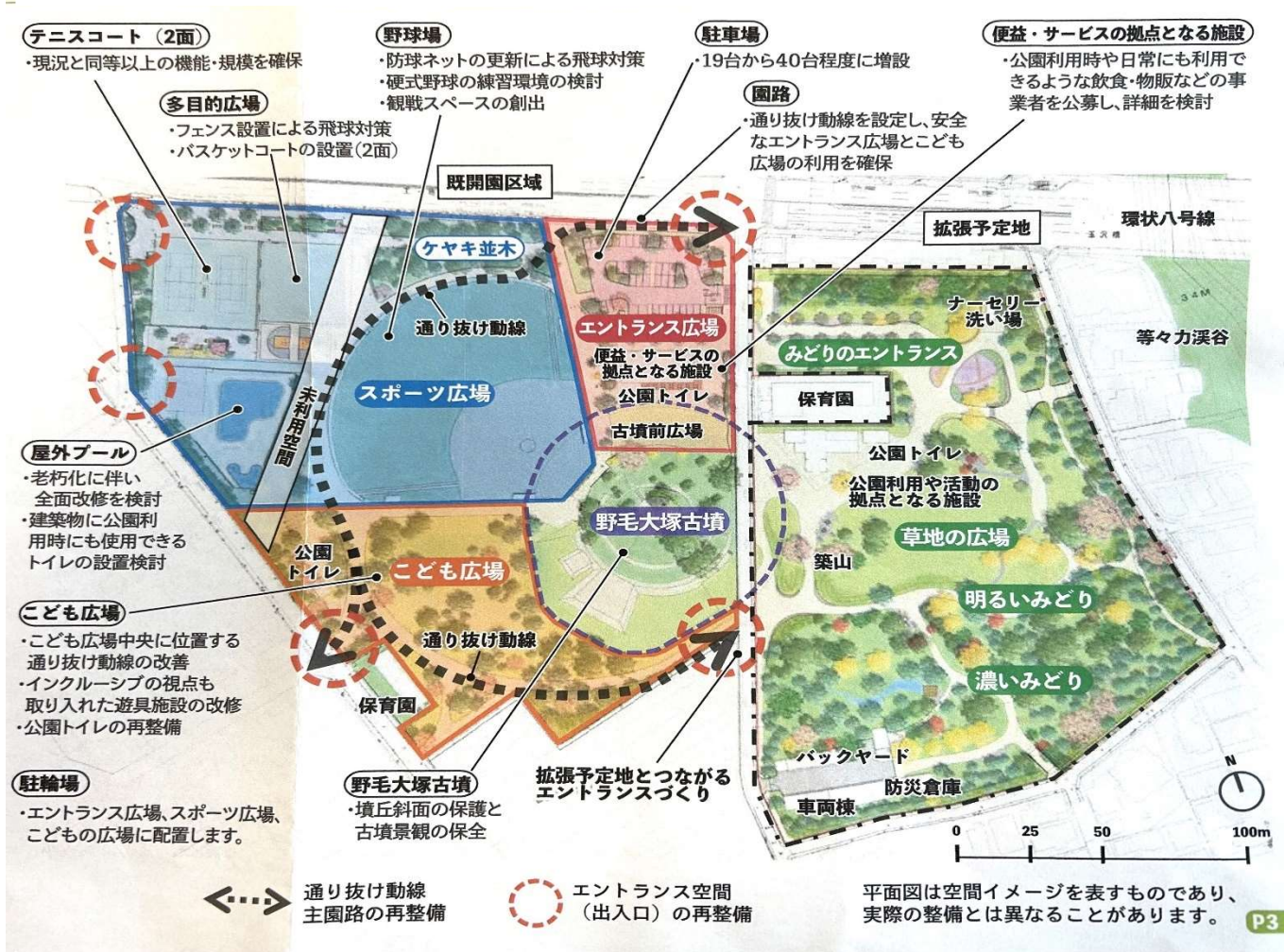
連絡先：日本共産党世田谷区議団 世田谷区世田谷4-21-27 ☎ 5432-2791

玉川野毛町公園の拡張整備工事が行われています

野毛一丁目にある玉川野毛町公園は、野毛大塚古墳があり、屋外プールや野球場などを備える、区民に広く親しまれている公園です。現在、既開園区域に加え、隣接する土地を拡張整備する事業が進められています。

2018年度より区民参加による公園拡張計画の方針検討が行われ、シンポジウムや現場見学会、ワークショップなどが行われてきました。2021年度には区民が主体となって取り組む「玉川野毛町パークらぼ」がスタート。区民の声を取り入れた参加と協働の公園づくりがすすめられ、昨年2月に公園拡張事業基本設計が策定されました。

第1期拡張整備工事が昨年10月より行われており、今年3月に拡張予定地の一部が開園しました。引き続き、第2期拡張整備工事を進め施設等の建築工事に着手する予定となっています。(下図もご覧ください)



公園の樹木を守れ

玉川野毛町公園拡張整備工事において、既開園区域の北西部にテニスコートの移設と多目的広場の再整備が行われていますが、このエリア内の工事に伴う樹木について、私は区民の方から伐採で緑が失われるのでは。との声を伺いました。

玉川野毛町公園拡張整備工事は「玉川野毛町パークらぼ」の取り組みなど、区民の参加と協働ですすすめられています。

区は世田谷区風景づくり条例に基づく配慮事項として、

- ・整備に影響のない既存樹木の保護に努め、移植可能な樹木は移植を行います。
- ・老齢な樹木など移植に耐えられない樹木はやむを得ず伐採します。
- ・現在の景観を壊さないように配慮し新植し、既存樹木と新たに植栽する樹木（ケヤキやサクラ、ウメ、ハナミズキなど）を組み合わせる憩いの空間を作ります。
- ・中高木のほかに低木や地被植物を植え、季節ごとに花を楽しめる空間をつくれます。

とし、樹木医の判断を経て伐採する樹木はあるが、既存樹木は残していく努力を行っているとしています。

記録的な猛暑が続く中、公が関わる公園での樹木保全は重要です。日本共産党は緑地の面的把握（緑被率）に加え、土地面積に対して枝葉が茂る部分が占める割合（樹冠被覆率）の目標を国が持つべきと提案しています。

玉川野毛町公園拡張整備工事に伴う公園北西部の樹木植栽計画

